

広報

きかい

2

2017

平成29年
No.596

身を寄せ合って

春を待つ

表紙説明

寒さが厳しさを増した1月中旬、百之台近くの林道の一角にコロニーをつくるアサギマダラ。身を寄せ合い寒さを堪え忍ぶ姿からは、小さき身ながら春を待ち、懸命に生きる健気さを感じられる。

(関連記事9P)



夢をつむかむ

プロ野球選手を3名も輩出している喜界町。そのうちの一人、原泉選手（東京ヤクルトスワローズ）を招いて野球教室が行われた。多くの子どもたちを魅了するプロ野球選手という職業。その夢を叶えた原選手による野球指導の様子を紹介する。

原泉選手（ヤクルト） ～プロ野球選手による 野球教室開催～

東京ヤクルトスワローズの原泉選手（24）と、小学生の交流会を兼ねた「喜界高校出身プロ野球選手による野球教室」が1月2日、喜界高校野球部を応援する「チームKUBO」（久保正樹代表）の主催で同校グラウンドで行われた。町内外から児童生徒約40人が参加し、プロ選手の生の打撃などに目を輝かせていた。

素質がある生徒が中学卒業後は島の外の高校に進む傾向がある近年。地元の高校野球部で夢を追う選択肢は決して不利でないことを、地元のお兄さんがプロ野球選手という夢を実現したことから感じてもらい、島の子どもたちに夢を大きく持ってほしいと昨年から開催している。

参加者は、はじめにコナミスポーツクラブ所属のヨガイ・ストラクターだった経歴を持つ乾華子さん（湾）の指導で、手首・足首・各関節のストレッチやヨガポーズを取り入れた体幹トレーニングで準備運動を行った。その後、キャッチボールやノックで汗を流し、フォームや手足の運び方などについて原選手からの指導に真剣な表情で聞き入った。また、「プロになるために大切なことは何ですか」との質問に原選手は「プロに絶対なるといふ強い意志を持ち、どんな環境にいてもやるべきことをやる。自分は、喜界高校という選択肢を選びプロになった」と答えた。

参加者を代表して喜界中野球部の加島優太主将（14）は「原選手は憧れの島の先輩。自分も原選手のような島の子たちならぬ決意を語った。」

PROFILE

原泉選手（24）
 平成4年生まれ 上嘉鉄集落出身 喜界高校一第一工業大学一東京ヤクルトスワローズ 平成26年ドラフト7位 3年目
 190cm 100kg
 右投右打 外野手
 父 一美 母 早苗





提供写真：盛崎渉さん

フリー打撃では鋭い打球が放たれる度に歓声が上がった



憧れの原選手のアドバイスに子どもたちも真剣な表情



雨にも負けず懸命にノックを受ける



けが予防の準備運動とヨガを取り入れた体幹トレーニングなども実施（指導は乾華子さん）



100m以上の遠投も披露した原選手



講評する積山教育長



あいさつする久保代表

夢をつかむ

霧乃龍

陸奥部屋



提供写真

昨年12月、ふるさと喜界島へ帰省した本町出身力士の霧乃龍さん(19)を取材した。角界入りしてからこれまでのこと、これからのことを聞いた。

すべてが初体験の一年目

平成25年3月に15歳で陸奥部屋(親方は元大関 霧島)に入門した霧乃龍さん。最初の1年間は、すべてが初めての連続で部屋の生活に付いていくのが精一杯の日々。それまで親元で暮らしていた15歳が掃除、洗濯をはじめ身の回りのことをすべてやらなくてはならない。はじめの1ヶ月でホームシックにもかかったが、その1年目も厳しい中にも愛情ある親方、部屋の先輩や仲間、ふるさとから応援してくれる人たちに支えられ乗り切った。部屋の生活に慣れた2年目以降は、相撲に集中できるようになった。

あつという間の4年間

一言で言うと「あつという間に過ぎた4年間」だった。現在の四股名「霧乃龍」は入門2年目の平成26年に親方の現役時代の四股名から「霧

の字をもらってつけたもの。平成27年7月場所後には、左膝の手術も経験した。その甲斐もあり、その後は思い切り自分の相撲が取れるようになった。その結果、3場所連続での勝ち越し。迎えた平成28年3月場所では、4勝以上で幕下入りが見えていた。しかしながら結果は2勝5敗。番付が上がるにつれ相手も強くなるが、それ以上に勝ち越し続きに浮かれ、いい相撲が取れていなかったと振り返る。結局、調子が上がらないままに昨年1年間に悔しい思いで終えた。

少しでも番付を上げる

今後の目標は「応援してくださる方々の思いにこたえるためにも番付を一つでもあげ、関取と呼ばれる十両に昇進すること」だそうで、「今後母親方の教えをしっかり実践し、厳しい稽古を積んでいく」と強い意志を語った。

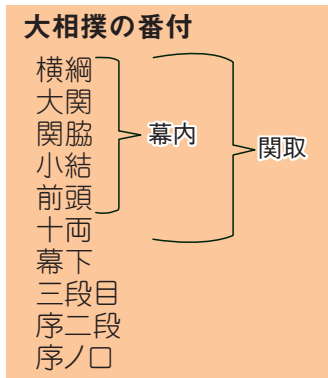
霧乃龍さんは最後に「相撲の世界は厳しいが、目指すものが必ず見つかるころ。相撲の道を目指したい子がいるなら自信を持って進んでほしい」と締めくくった。



PROFILE

きりのりゅう しょう
霧乃龍 昇 さん(19)

本名 藤原 龍太郎
平成9年生まれ
塩道集落出身
喜界中学校一陸奥部屋
平成25年3月初土俵
最高位 西三段目12枚目
184cm 140kg
母 睦美



提供写真

部屋を訪れたファンと一緒に♪

羽ばたけシマツチュ

湾集落出身で現在、明治学院大学国際学部国際学科（3年）に通う住岡尚紀さん（21）が再び旅に出る。住岡尚紀さんといえば平成27年9月から約5ヶ月間、国連ユースボランティアでウガンダUNDP（国連開発計画）事務所に派遣された経験を持つ。南海日日新聞にウガンダからのレポートが12回にわたり掲載されたのも記憶に新しい。

今回は内閣府主催のプロジェクトに参加し、1月30日から約2ヶ月、船旅をしながら世界10カ

国を巡る旅に出るといなのだ。しかも、船に乗り込むのは全国から集まった日本人の青年120人と世界10カ国から集まった120人の計240人というから驚きだ。小さな喜界島を出た青年が大きな志を胸に、世界中の人々との船旅をスタートする。

このコーナーでは、旅の様子を尚紀さんに随時報告してもらう。

尚紀さん、ハミッキティ、チバリヨ〜！（はりきって、がんばれ〜！）

尚紀の 「グローバルな人材に俺はなる!!」 ①

皆さんこんにちは、平成7年生まれの住岡尚紀です。1月30日から3月3日まで内閣府のship for the world youth programに参加します。これは、各都道府県から120人の青年（職種は問わず18歳から30歳までの男女）と10ヶ国（ブラジル、カナダ、コスタリカ、エジプト、フィジー、インド、ケニア、ニュージーランド、トンガ、ウクライナ）から各12人ずつ120人、合計240人でニュージーランドとフィジー、バヌアツまでを船上で旅しながら、リーダーシップ研修を受けるという内容です。9月に日本人だけの事前研修があり、そこには、医者や大学教授、商社マン、企業家、元オリンピック選手など、多種多様な人が集まっていました。

なぜ僕がこんなに海外志向が強いのか、それは喜界島に貢献したいからです。国際化が叫ばれる今日、情報やヒト、モノはあらゆる分野で国境の垣根を越えて世界中を飛び交う時代になっています。これは、国際社会のみならず地域社会レベルにおいても、グローバル化対応を牽引、指導するリーダーが求められる時代になりつつあるということです。

この船旅プログラムは、世界から様々なバックグラウンドを持つ人々が集い、ディスカッションをしながら生活を共にするものであり、まさに世界の縮図ともいえる環境です。そこにあえて身を置くことで、異文化への理解と他者とのコミュニケーション力の向上、強いては日本とは何か、自分は国際社会にどう貢献できるのかを見つめ直す絶好の機会であると思います。日本に住んで、日本人としか接しな

い環境では、みんなが多数派です。しかし、海外に飛び出しての船の上での生活は、みんながマイノリティー（少数派）になり、お互いのことを理解し尊重し合うのに適した環境ではないかと思うのです。世界の問題と喜界島が抱える問題の構図は、案外同じだったりするときもあります。求められているリーダー像とは、グローバルな視点で物事を捉え、ローカルな問題として置き換えることができる人材、グローバル人材ではないかと思っています。

僕1人では喜界島を、世界を変えることはできません。しかし、経験や情報を発信し続けることで、自分の周りの人なら変えられると信じています。1人でも共感し、何かのきっかけになるような内容を皆様にお届けできればと思っています。

わんぬ、ちばるんど〜！！



事前研修終了後 証明書を片手にみんなで記念の1枚

PROFILE 住岡 尚紀 さん

平成7年生まれ 湾集落出身
喜界高校卒 明治学院大学国際学部国際学科3年生 島に貢献できる人間になるため日々奮闘中
父 秀博 母 京子



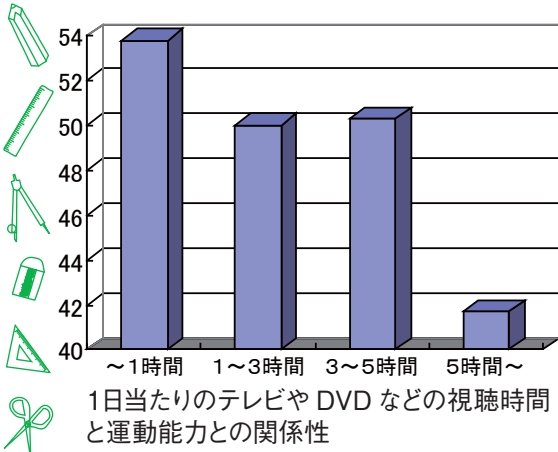


教育委員会の

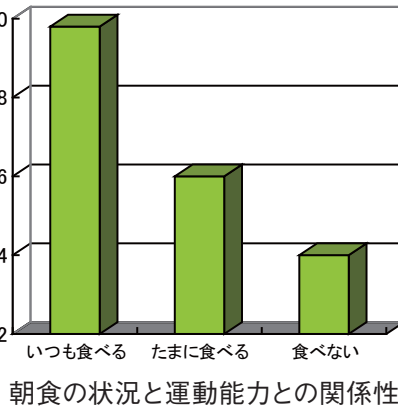
まど

平成28年度全国体力・運動能力、 運動習慣等の調査結果

全国の小学校5年生、中学校2年生を対象に実施された体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が発表されました。喜界町の子どもの体力・運動能力の様子も各校で分析され、さらに体力を向上させる取組が現在もなされています。そこで今回は、子どもたちの生活の様子や考え方と運動能力の関わりについて少し考えてみたいと思います。

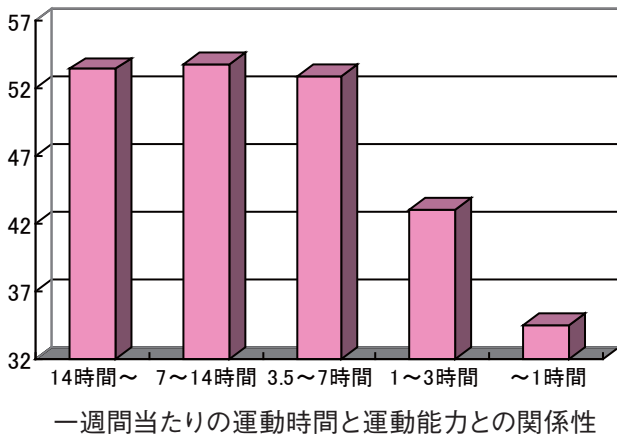


上のグラフは一日当たりのテレビなどの視聴時間です。縦軸の数値は、小学生の運動能力の結果の平均で、数値が高いほど運動能力が高いことを示しています。これをみると、5時間を超えたあたりから急に運動能力が低くなっていることが分かります。ご家庭のテレビ等の視聴時間を決める目安にしてみたいかがでしょうか。

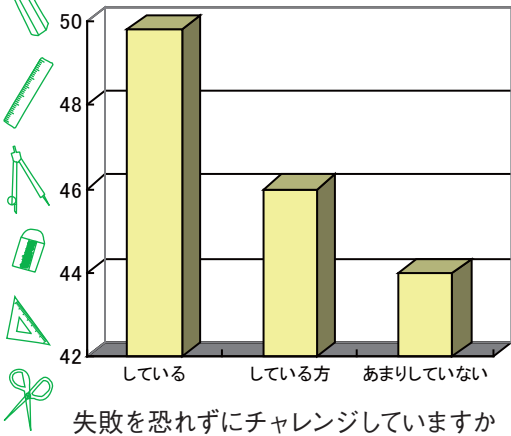


朝食以外にも睡眠時間が6~8時間の子どもの運動能力が比較的高いことから、ご家庭では、「早寝早起き朝ごはん」など、規則正しい生活を心がけてあげることが大切です。次は二週間当たりの運動時間と運動能力の関係です。グラフを見ると面白いことが分かりました。一週間に3.5時間から7時間以上の運動時間から運動能力があまり変わらないということです。一日に置き換えれば30分から1時間相当になります。学校でも外

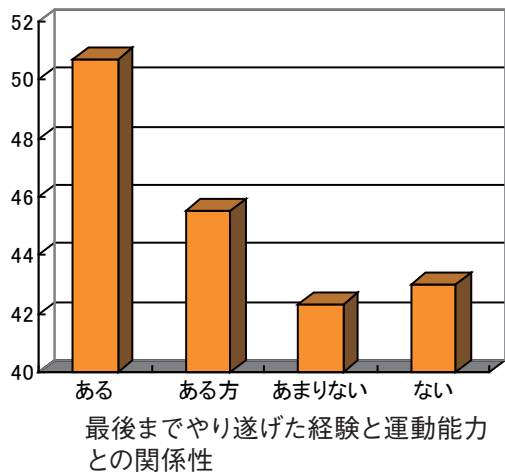
遊びや学級で一緒に運動する取組を推進していますが、休日等、お子さんと一緒に軽く汗を流すだけでずいぶん変わってくるのが分かります。



次は子どもたちの経験や考え方の関係を考えてみましょう。



失敗を恐れずにチャレンジしていると考えている子どもほど運動能力が高いことが分かります。



また、最後までやり遂げた経験があると考えている子どもほど運動能力が高いことが分かります。これらことから、子どもたちが意欲的、主体的に取り組むことが運動能力を伸ばす鍵になるのではないかと思います。町学力向上対策会議で出された家庭学習の取組の中に「意欲的に取り組めるような声かけや見届けをする」という項目があります。保護者や地域の方の温かい一言が子どもたちのやる気に火を付け、ぐんぐん成長するきっかけになるのではないのでしょうか。喜界の子どもたちを町民全体で見守り、成長させていきましょう。

すこやかニュース

すこやかセンター (☎65-3522)

健康さかい21

《喜界町の目指す姿》

心豊かに健康で安心して

暮らせる喜界町

～支え支えられ

元気で長生き～

**運動習慣で
心も体も健康に!!**

運動は、肥満の予防・改善、肩こり・腰痛・膝痛の予防、ストレッチ解消、認知症の予防など様々な効果があります。本町は、運動を習慣的にやっている人が少ない状況にあります。運動が苦手な方や気持ちはあるけど長続きしないと思われている方も、まずは始めてみませんか？

体操教室のご案内



「平成29年度地域体操教室」開催地・団体募集

仲間といっしょに運動をしてみませんか？アクアクラブの先生の来島に合わせ、希望の場所で運動の指導を行います。夜間開催も可能です。

【要件】 5人以上の参加

【申込み】 3月15日(水)まで



奄美市・アクアクラブの健康運動指導士の先生と一緒に月1回、90分間ストレッチや筋トレなどを行い、楽しく汗を流しています。町民の方なら、どなたでも無料で参加できます！まずは一度、参加してみませんか？

【3月の予定】

3月17日(金)
19時～20時30分

3月18日(土)
9時30分～11時

【場所】 役場多目的室

*ヨガマットは用意しています。飲み物、室内用靴をご持参ください。

【問合せ】 保健福祉課健康増進係 ☎05-3522

3月は自殺対策強化月間

**みんなで取り組もう
「いのちのゲートキーパー」**

3月は、環境が大きく変わることが多く、様々なストレスがかかりやすい時期です。



- 一、変化に気づく
 - 一、耳を傾けねぎらう
 - 一、支援先につなげる
 - 一、温かく見守る
- あなたの周りに、こんな言葉かけを待っている人がいるかもしれません。

「眠れてる？大丈夫？」
「よく頑張ってるね。」
「ずっとそばにいるよ。」
「〜に相談してみよう」

【こころの健康相談】

- ・こころの健康相談統一ダイヤル 0570-064-556
- ・よりそいホットライン (24時間対応) 0120-279-338
- ・名瀬保健所 (地域保健福祉課) 57-7243
- ・役場保健福祉課 (すこやか) 65-3522

(支援情報サイト)
<http://shienjoho.go.jp/>

3歳児健診で虫歯ゼロだったよ!!



はるき 伊藤 悠樹くん



さく 竹田 朔くん



くるみ 岡本 胡桃ちゃん



りせ 清水 理世ちゃん



あおい 豊島 碧ちゃん



きい 永井 希依ちゃん



ひな 吉田 光那ちゃん



はるか 若松 映花ちゃん

喜界町トマト部会・祝受賞

長年にわたる安定的出荷に感謝状!

鹿 見島市中央卸売市場からJA あまみ喜界園芸振興会トマト部会（矢竹毅会長）へ1月5日、感謝状が贈呈された。これは10年以上にわたり、まとまった数量の高品質なトマトを安定的に出荷してきた功績が認められたもの。現在、本町からのトマト出荷量は年間150トンをほどで、本町は県内トップクラスの生産地として定着している。矢竹会長は「長年かけて島にあう品種を模索しながら取り組んできた成果。当部会は、上は70代から下は20代まで各年齢層生産者が途切れなく所属しており、非常にバ

ランスがいい。今後は、年間出荷量200トンを安定的に達成できるよう励んでいきたい」と力を込めた。2月から3月頃が出荷の最盛期となる喜界島産トマト。スーパーや商店等の島内各販売所でも旬のおいしいトマトが購入できる。



収穫の最盛期



感謝状を手にする矢竹会長（左から3番目）



鮮度抜群!朝どりトマト これから出荷されます

TOPICS IN KIKAJIMA

平成 29 年初セリ開幕

好調な子牛セリ相場を維持!

JA 県経済連が主催する子牛の初セリ市が1月15日、喜界家畜市場で開催された。昨年は堅調な相場が続いた子牛セリ市だが、この日も1頭目から90万円台後半の取引が成立するなど好調な相場を維持し、幸先のいいスタートを切った。この日は平均76万9713円で、メスの部の最高価格は88万1000円（大喜照之さん）、去勢の部の最高価格は100万2000円（(株)ヤマサン）となった。町の畜産担当者は「高い相場を維持しているが、今回目標出荷数の200頭を下回ったのは残念。今後も関係者一丸となって増頭に取り組んでいきたい」と話した。



1頭目から高値で取引された

喜界中で地下ダム講演会

「PPAP」な大人になろう!

九 州農政局南部九州土地改良調査管理事務所課長の花田潤也さん（37）を講師に招き1月25日、喜界中学校で地下ダムを学ぶ講演会が開催された。花田さんは、地下ダムの仕組みやオオゴマダラの生息地を守るために配慮していることを説明した。その後、自身の経験を踏まえ「情熱（P・パッション）を持ち、純粋（P・ピュア）な気持ちで主体的（A・アクティブ）、前向きな気持ち（P・ポジティブ）を持って」とアドバイスした。

生徒代表の濱井南咲希さん（2年）は「地下ダムが身近な生活に役立っていることがわかった。私もPPAPを実践してがんばりたい」と笑顔でお礼を述べた。



身ぶり手ぶりでパッション的解説する花田さん



PPAPの精神を引き継いだ濱井さん

「しまものラボ」

実り多き講座の全日程を終了！

島から生まれる「しまもの」をもっと上手に販売できるようにとKDDI(株)、NPO法人離島経済新聞社、町商工会、町の共催で昨年10月にスタートした「しまものラボ」の最終講座が1月15日、役場にて開催された。公募により集まった6事業者は全5回の講座を通して、自らの作った商品を上手に売るための販売の基礎を学んだ。また、KDDI本社社員を対象に受講者が製造した商品の試食座談会及びアンケート調査なども実施された。アンケートは、消費者が普段何を基準に商品を購入しているかや商品の値段に対する率直な評価が



最終講義の様子

分かる内容となっており、商品を上手に売っていくためのヒントが多分に含まれていた。受講生の南村和弥さん(志東)は「日頃考えていたことより難易度が高い講座だった。今後の販売戦略や事業規模について考えなければならないことが多く見つかった」と今後を見すえていた。離島経済新聞社の田向勝大さん(先山出身)は「受講して得た情報や考え方を今後のインターネット販売や物産展のセールストーク等に生かしてほしい。具体的な次のステップに進むサポートも個人的に行っていきたい」と話した。



最終講座終了後にみんなで記念に1枚

TOPICS III KIKAIJIMA

シマの話題

冷え込みとともに

昆虫たちの冬ごもり

今年もリュウキュウアサギマダラが集団越冬する姿が見られる時期がやってきた。リュウキュウアサギマダラは、約1000^キを旅するアサギマダラとは別種で、日本の奄美大島以南の南西諸島などに生息している。移動性はなく、15℃以下になるとコロニーを形成するといわれている。今回の場所は500～600頭もの蝶が集団で越冬していた。また、島で見かけることは珍しいナナホシキンカメムシも集団で大きな葉の裏に群生している様子が撮影された。ナナホシキンカメムシは通常、沖縄以南の南西諸島や台湾、東南アジアに分布している。



今回はかなり数が多い 島では珍しいナナホシキンカメムシ

奄美パーク主催

新春寄席を開催！

プロの落語家や漫談家はその芸を披露する新春寄席が奄美パークの主催で1月7日、自然休養村管理センターで開かれた。今回、落語家の三遊亭鬼丸さん、同じく春風亭一蔵さん、漫談家のペベ桜井さんの3人が出演した。3人は、洗練されたしぐさや振る舞いに加え、観客の心を捉えて放さない話術で会場の雰囲気や来場者をもネタにしながらいホールを笑いの渦に包んだ。普段はめったにお目にかかれない、生の落語や漫談を存分に楽しんで来場者たちは、満足した様子で会場を後にした。



左から春風亭一蔵さん、三遊亭鬼丸さん、ペベ桜井さん

大島地区子ども会大会および喜界町子ども会大会

初の「カルタ取り大会」を開催！

大島地区子ども会大会および喜界町子ども会大会（大島地区子ども会育成連絡協議会など主催）が1月22日、役場多目的ホールで行われた。町内の小学生51人が参加し、今回初めてとなる「カルタ取り大会」で楽しく交流した。大会では、朝日酒造（喜禎浩之代表）が募集し、子ども会育成連絡協議会が制作した「ふるさとカルタ」を使用した。子どもたちは「あんまーのてまいをまねて はちがつおどり」などと島の文化や自然を方言を交えて表現したカルタに苦戦する様子を見せながらも、懸命に札を探していた。3人1組の団体戦で行

われた大会は、高学年の部は中里子ども会 B、低学年の部は志戸桶子ども会が優勝を飾った。



手書きカルタが味があってイイんです！



八月踊りを披露する上嘉鉄子ども会



身をのり出して必死に手を伸ばします ハイッ



合間には大人同士の対戦も 子どもたちの方がだいぶ早いです

TOPICS IN KIKAJIMA

シマの話題

人権擁護委員新旧交代

新たな人権擁護委員に安藤さん！

昨年12月末日をもって、2期6年間にわたり人権擁護委員を務めた金久三津枝さん（先山）が任期を終え、新たに安藤和久さん（上嘉鉄）が人権擁護委員に委嘱された。町長室にて金久さんに感謝状が伝達され、安藤さんには委嘱状が伝達された。

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考え方を広める活動を行う民間ボランティア。現在、全国で約14000人が法務大臣から委嘱され、各地区において積極的な人権擁護活動を行っている。



委嘱状を手にする安藤さん



感謝状を伝達される金久さん

平成29年喜界町消防出初式

雨天のため休養村管理センターにて開催

新年恒例の平成29年喜界町消防出初式が1月6日、自然休養村管理センターで行われた。当日は雨天のため予定されていた放水や特別点検などは行われなかったが、消防団員や消防署員らはきびきびとした緊張感ある動作で今年一年の安全を祈願した。また、消防団活動に功績のあった団員の表彰も行われた。

町消防団の現況は、団員定員数130名に対し実団員数123名、うち女性団員9名となっており、中央分団、荒木分団、上嘉鉄分団、阿伝分団、早町分団、志戸桶分団、小野津分団、坂嶺分団、滝川分団、特別警備分団の計10組織からなっている。



日頃の訓練のたまもの 規律正しく整然と

県交歓大会でサッカー競技が第3位、女子バレーボール競技がベスト8！

2016年度県スポーツ少年団競技別交歓大会が12月25日、鹿児島市などで行われた。本町からは、昨年7月に行われた大島地区交歓大会にて好成績を収めたサッカー競技とバレーボール競技が出場した。

A組で出場したサッカーは、予選を1勝1敗とし、SCCサッカークラブ（鹿児島市）との3・4位決定戦に見事1-0で勝利し、3位を勝ち取った。一方、バレーボール競技は、1回戦の玉江（鹿児島市）は2-1で勝利、2回戦の野田（北薩）にも2-1で勝利し、準々決勝の寿北（肝属）とは0-2で敗れた。

サッカーの住岡詠心主将（喜界小6年）は「周りのチームのレベルが高くて驚いたが、自分たちの持てる力を出し3位を勝ち取ることができた。3月に行われる大島地区最後の大会も自分たちの力を発揮し優勝したい」と力を込めた。バレーボールの川畑萌愛主将（喜界小6年）は「大会では、相手サーブをしっかり拾ってアタックにつなげ得点する自分たちの形が実践できた。劣勢に立たされた時の声出しなどがまだまだ。今回の経験を中学の部活動でも生かしたい」と次を見すえた。



3位入賞を果たしたサッカー競技



ベスト8入りしたバレーボール競技

TOPICS IN KIKAIJIMA

シマの話題

九州郵便局長協会旗喜界町スポーツ大会

キックベースと卓球競技を開催！

郵便局長協会旗喜界町スポーツ大会が1月29日、旧第二中学校にて郵便局長協会（岡本正一会長）が主催し、きかい100スポーツクラブ（梶原貴史クラブマネージャー）と町卓球協会（久保隆造会長）の運営主管で開催された。今回は、小学生を対象にしたキックベース競技と小学生から一般までを対象にした卓球競技が行われた。これは、健康増進と世代間の交流を目的に毎年開催されており、今年が3年目となる。毎回、より多くの町民が参加できるようにと競技選択には気をつけているとのこと、今回は両競技合わせ

て143名、下は7歳から上は80歳までの参加があった。キックベースでは、緑のグラウンドを守備に攻撃に元気よく走り回る子どもたちの姿があちこちで見られた。体育館の卓球は、にこにこ笑顔で楽しむ様子からハイレベルな真剣勝負まで幅広い年代がそれぞれに競技を楽しむ様子が見られた。



オーライっ まかせたよ！



選手宣誓をする住岡詠心くん



様々な年代がそれぞれのペースで楽しんだ

マの話題

49年祝い in 中里集落
節目の40周年迎える！

同窓生が集つての49（しじゅうく）の年祝いといえは島の恒例行事だが、集落挙げて（40歳から65歳までの集落民が出席）の49年祝いとなる

と珍しい。更に、そのカシーサー（手伝い）は、前年に年祝いをしてもらった一つ上の年代だというから面白い。年が明けた1月28日の午後7時過ぎ、集落新公民館に50人を集めて節目の40周年となる49年祝いが開宴した。

まず、野間昭夫集落区長があいさつに立ち、お祝いの言葉と述べると、主役である重野健一さん（昭和44年生）がお礼の言葉とともに参加できなかった同窓生からのメッセージを読み上げた。

その後、花束贈呈、祝い唄、祝舞、乾杯と進んだ。歓談中には4組が舞台上で、お祝いのステージを披露した。ここで圧巻だったのが、6組（乾杯前の2組含む）すべてが中

里関係者だということだ。これほど芸達者がそろう集落も珍しい。このあたりに40年続けてこられる理由の一つがありそうだ。

締め乾杯で、今年の参加が最後となる原田義満さんが「このユエー（お祝い）がいつまでも続くように。我々の年代が来年も出られるように」とナートウユミタ丸出しで力強く締めた。

重野さんは「集落の同窓生は9人おり、島外だったり仕事の都合だったりして私一人の出席になったが、49の同窓Tシャツを着て皆の気持ちを背負って参加した。集落の先輩方はじめ後輩の皆さんにもお祝いしていただき感無量」と感謝した。



野間昭夫区長



重野健一さん
（ポッキリウジーの孫）



築敏幸夫妻による「安里屋ユンタ」



築ひとみさんの琉球舞踊



丸田 美咲さん（喜高1年、左）
界 留奈さん（喜高1年、右）
によるフラダンス



次世代を担う若手ウタサー
界眞子さん（喜高3年）



なぜかレトルトカレーがよく
当たるお楽しみ抽選会



島を代表する余興スター



野間弘也さんのオリジナルダンスに会場も大盛り上がり



ユーフォニウム演奏
砂川至さん



お祝いに六調は必須



ヤニム、ヒンニヤジ、ユラオウヤ！



重野さん（前中央）とダンドリサーの43年生

出場者
募集中!
申込締切
3月23日(木)

第3回 東経130度 喜界島 マラソン

平成29年4月23日(日)
午前8:00 スタート!
スタート&ゴール: 喜界町役場



■大会概要

主催: 喜界島マラソン実行委員会
会場: 喜界町役場 (スタート・ゴール)
期日: 2017年(平成29年)4月23日(日)
※前日(4月22日)にはウェルカムキャンペーン競技後はみんなで打ち上げ、翌日(4月24日)には喜界島観光ツアーを開催します。
種目: フルマラソン (42.195km)
競技規則: 日本陸上競技連盟規則及び大会申し合わせ事項とします。
参加資格: 国籍を問わず健康な人。ただし18歳以上に限ります。
※高校生不可
参加料:
1. 競技(マラソン大会): 4,000円/おひとり様
2. 打ち上げ: 4,000円/おひとり様
3. 喜界島観光ツアー: 3,000円/おひとり様
1.2.3. 全てお申し込みの方は、参加費総額 10,000円ポッキリ!
(1,000円お得!)

■参加申込

申込の流れ
1. 申込フォームでエントリー(仮予約)
※申込はWebからのみ受け付けます。
2. 振込方法を事務局より案内
3.2.の方法で参加費を振込
4. 入金確認後、冊子・出場登録証を発行(申込完了→出場登録)
5. 大会当日、7:00~7:30 出場受付
エントリーに関するお問い合わせ
申込窓口: 喜界島観光物産協会
電話: 0997-65-1202 (月~金 9:00~17:00 ※祝日除く)



■コース

隆起サンゴ礁に囲まれた平坦な島をぐるっと一周!
美しいビーチや眩しい新緑と広い空
歴史を感じる場所に昔の街並みが残る場所
沿道で声援を送るシマツチュなどなど...
喜界島の魅力が盛りだくさんの
コースとなっています。



■主な通過箇所

喜界町役場(スタート)→荒木→手久津久(5km)→上嘉鉄→先山・浦原(10km)
→花良治→蒲生→阿伝→嘉鈍(15km)→白水→早町→塩道→佐手久(20km)
→志戸桶→小野津(25km)→伊実久→長峰(30km)→中間(35km)→中熊→
池治→赤連→スギラビーチ→喜界島空港→喜界徳洲会病院
→喜界町役場(ゴール)

喜界島マラソンオフィシャル Web サイト
<http://kikaijimamarathon.amamin.jp/>





『指宿』のがん陽子線治療をご存知ですか？

《陽子線治療とは…》

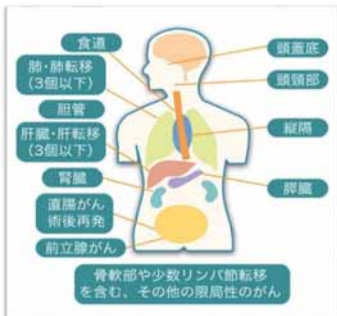
放射線治療のひとつで、陽子線の身体の中を通過せずに止まる性質を利用するもの。陽子線には、止まる位置で最大エネルギーを発生する物理特性があり、がん病巣を狙い撃ちでき、周辺の正常組織への影響を最小限に抑えることができるため、副作用も少なくすみます。

治療中は、熱や痛みを感じることはありません。治療時間も1日約20分程度です。

《陽子線で治療できる臓器》

頭頸部、肺、肝臓、膵臓、腎臓、前立腺がんなどのがんには有効です。

但し、胃や十二指腸、大腸などの消化管および、消化管と接している卵巣などの臓器は対象外となります。



《陽子線治療の治療費》

◎技術料として288万3千円、その他保険診療分の費用を合わせ、約300万円程になります。

◎陽子線治療の技術料は全額自己負担となります。

(民間保険の“先進医療特約”による支払いが可能な場合があります。)
※がんの種類や大きさ、照射回数に関係なく、1治療に対する治療費です。

◎初・再診料、入院費用等は保険適用となります。

※小児がんに関しては、2016年4月より技術料も保険適用となりました。

鹿児島県による「粒子線がん治療費利子補給事業」

鹿児島県では、平成23年4月より「陽子線治療」を受けやすい環境を整備するため、患者さんまたはその家族などが、金融機関などから治療費の借入れを行った場合の利子の一部を助成する制度「粒子線がん治療費利子補給事業」も行っています。

【対象者】患者本人(鹿児島県民)または家族等

【対象借入金】借入金のうち陽子線治療相当分

【利子補給率】6%以内

【利子補給期間】5年以内

【その他】所得制限あり

※お問い合わせ 県庁地域医療整備課 TEL 099-286-2693 まで

一般財団法人 メディポリス医学研究財団

メディポリス国際陽子線治療センター

〒891-0304 鹿児島県指宿市東方5188番地

E-mail: info@medipolis.org HP: http://www.medipolis.org

電話: 0993-23-5188, FAX: 0993-24-3450



◎センター(指宿)

TEL 0993-24-3456

◎オフィス鹿児島(鹿児島市唐湊)

TEL 099-202-0074

患者さん
相談窓口



奄美奨学会貸与生募集について

1 制度目的

奄美大島出身者の子弟で、大学等に在学し、成績優秀、心身健全でありながら、経済的な理由により就学困難な者に、就学に必要な資金を貸し付け、有用な人材を育成するための制度です。

2 貸与金及び期間

学 校	金 額	期 間
高専、短大・大学生	30,000円	正規の修学期間
大学院生	35,000円	正規の修学期間

3 貸与金の返還義務

卒業後6か月を経過した後、10年以内の期間に、毎月均等額以上を返還(無利息)

4 申込期限

4月末日までに申し込み願書等の必要書類を提出

5 必要書類

- ①「貸与生願書」・・・自筆のもの
- ②「写真1枚」・・・撮影後3ヶ月以内のもので、縦4センチ、横3センチ以内のものを貸与生願書の生年月日欄右側に貼り付け
- ③「奨学生推薦長所」・・・卒業した学校の学校長が作成したもの
- ④「成績証明書」・・・同上
- ⑤「合格証明書または在学証明書」・・・合格した先のあるいは在学中の学校長が作成したもの
- ⑥「戸籍謄本と住民票」・・・発行3か月以内のものを各1通ずつ
- ⑦「収入のある世帯全員の所得を証明できるもの」・・・所得証明書あるいは市民税・県民税所得証明書等

6 事務局 〒108-0014 東京都港区芝5-13-14 加納会計事務所内

公益財団法人 奄美奨学会 理事長 大江 修造

☎ 03-3456-1100 FAX 03-3456-1681

県からのお知らせ

喜界事務所からのお知らせ 「県営コーラル団地空き家待ち順位登録」

「空き家待ち順位登録」とは、県営住宅入居希望者の抽選により登録順位を決め、空き家が発生したときに順番に入居していただく制度です。

平成29年度分の受付は、下記のとおりです。希望される方は、期間内にお申し込みください。

記

●申込書の配布・受付

平成29年2月1日(水)から27日(月)までの午前9時から午後5時
※土・日・祝日の配布、受付はできません。

●抽選日

平成29年3月9日(木)

●申込書配布・受付 問い合わせ先

大島支庁喜界事務所総務係 ☎ 0997-65-2091

※1 現在、空き家待ちをされている方につきましても、今回申込みをされないと、これまでの登

録は無効になりますので、御注意ください。

※2 空き家待ち順位登録の受付は今回限りですが、入居申込みにつきましては随時受け付けております。ただし、入居順位は、上記申込みによる抽選で決まった方の後になります。

※3 今回の順位登録期間は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までですので、その間に空き家がでなければ順番は無効になります。1番の方であっても、空き家が発生しなければ入居できませんので、御承知おきください。期間中に入居できなかった方で、引き続き入居を希望される方は、次年度に再度申込みしていただくこととなります。



暮らしの情報 インフォメーション



総務省からのお知らせ 「統計の日の標語募集について」

募集期間：平成29年2月1日(水)～3月31日(金)

1. 趣旨

総務省では、統計の重要性に対する国民の関心と理解を深め、統計調査に対する国民のより一層の協力を頂けるようにと定めた「統計の日(10月18日)」の周知を図るため、毎年「統計の日」のポスターを始めとする広報媒体に活用すべく標語を募集しています。

なお、入選作品は、「統計の日」のポスターのほか、調査環境を整備するための各種広報に活用することとしております。

2. 募集部門

①小学生の部 ②中学生の部 ③高校生の部
④一般の部 ⑤統計調査員の部 ⑥公務員の部

3. 応募方法

○役場企画観光課にある応募用紙にて応募

※詳しいことについては

役場企画観光課統計係 (☎65-3683) へ

農林水産省からのお知らせ 「青色申告をはじめましょう」

青色申告は、農業分野でも経営の把握に重要であり、税制上のメリットもあります。

今年から青色申告に取り組むには3月15日までに最寄りの税務署に「青色申告承認書」を提出する必要があります。現在、青色申告に取り組んでいない農業者の方々、この機会に是非青色申告に取り組みましょう。なお、政府が平成28年11月に決定した「農業競争力強化プログラム」において、青色申告を行っている農業者や農業法人を対象に収入保険制度の導入が決定されました。

収入保険等に関する問合せ先

九州農政局鹿児島県拠点地方参事官室

☎ (099) 222-5840



収入保険制度って何のこと?



農家さんの収入減少を補てんする制度です。
詳細は、九州農政局にお問い合わせください。

水 環境課からのお知らせ 《水道をご使用になる上で》

★漏水の発見方法★

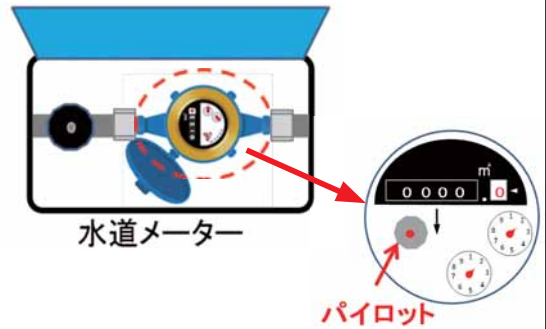
毎月の水道検針のお知らせ票に「漏水」のスタンプが押してあった事はありませんか？

漏水は放っておくと徐々に悪化し、水道料金が高額になる場合もありますので、できるだけ早く修理しましょう!! まず、ご自分で漏水の箇所を確認できる方法をご紹介します。

- 1) 家の蛇口を全部閉めても水道メーターの**パイロット**が回っているか？
 - 2) 風呂のボイラーからチョロチョロ水が出ていないか？
- ※軟水器をご利用の場合、軟水器の周りも漏れていないかを確認
- 3) トイレのタンクから水が流れてないか？

以上の確認を行い、原因がわかった場合、町の指定給水装置工事業者へご連絡・修理を行って下さい。

喜界町役場水環境課 ☎65-3690



暮らしの情報

成年後見人センターからのお知らせ 「講演会及び相談会の開催について」

成年後見制度に関する無料講演会・相談会を開催します。成年後見制度に関心をお持ちの方、認知症や知的障害のある方々の財産管理や介護・福祉サービスなどに不安をお持ちの方、自身の老後に不安をお持ちの方など、どなたでもご参加いただけます。

相談会は、専門家である司法書士・社会福祉士が、当日無料で相談を受け付け、助言を行うものです。相談内容は秘密厳守されます。

日時：**3月11日(土)**

講演会：午後1時00分～午後3時00分(予約不要)

相談会：午後3時00分～午後5時00分(予約不要、先着順)

場所：喜界町役場コミュニティホール

問い合わせ先：

公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部 ☎099-251-5822

2月は猫の適正飼養推進月間。

室内で
飼いましょう。

不妊・去勢を
しましょう。

迷子札等で
所有者の明示を。

正しく猫を
飼えていますか？

県内では、昨年度2,535頭の猫が保健所に引き取られています。

身勝手な理由で捨てられてしまったり、放し飼いや迷子のまま、飼い主が分からない猫たちも多くなります。

責任をもって、正しいルールで飼いましょう。



鹿児島県保健福祉部生活衛生課
(鹿児島県動物愛護推進協議会事務局)



第33回俊寛ジョギング大会を開催します!

開催日 平成29年3月5日(日)

コース 2Km・5Km・10Km(中学生以上)

受付 8:00～、開会式 9:00～

スタート 5Km・10Km 10:00、2Km 10:05

参加料 100円 当日ゼッケンと引き替えに納めて下さい。

申込み方法 ①小学生・中学生は学校宛てに申込書を配付しますので、学校へ申し込んで下さい。

②全戸に事前配布した申込書で申し込んで下さい。

③以下の事項を記載した申込書を俊寛ジョギング大会事務局へ提出して下さい。(FAX可)

(①氏名 ②年齢③性別④住所⑤電話番号⑥希望するコース)

申込み締切 平成29年2月24日(金)

第33回俊寛ジョギング大会を下記の通り実施します。ご家族、ご友人をお誘い合わせのうえご参加下さい。



後援 喜界町教育委員会

俊寛ジョギング大会事務局
喜界町役場 黒田・古沼・仲
TEL 0997-65-1111
FAX 0997-65-4316

町からのお知らせ

住民課からのお知らせ 1 「司法書士による無料法律相談会の開催」

住民課では、毎月2回、水曜日に無料法律相談会を開催しています。登記、相続、債務、その他法律問題でお悩みの方は、ぜひご利用ください。

【3月の無料法律相談会開催日程】

開催日	場所	時間
平成29年3月1日(水)	役場研修室	13:30～16:00
平成29年3月15日(水)	早町支所	13:30～16:00

☆事前の予約を受付いたします。

[開催日の2日前まで(土日祝を除く平日8:30～17:15)]

☆予約・問い合わせ先

喜界町役場住民課生活環境係 (☎65-3687)

保健福祉課からのお知らせ 「障害福祉サービスについて」

保健福祉課から障害福祉サービスについてお知らせします。

○特別障害者手当

特別障害者手当とは、在宅で常時、特別な介護を必要とする重度の障害者を対象とした手当です。

月額 26,830 円 (H29年3月現在)

ただし、以下の場合は支給対象外です。

- ①老人ホームなどの施設に入所したとき
- ②3ヶ月を超えて入院したとき
- ③本人又は扶養義務者の所得が一定額以上のとき

○障害児福祉手当

障害児福祉手当は、障害のある児童(20歳未満)を養育する方に支給する手当です。

月額 14,600 円 (H29年3月現在)

ただし、以下の場合は支給対象外です。

- ①障害を理由とした公的年金を受給しているとき
- ②障害者支援施設に入所したとき
- ③本人又は扶養義務者の所得が一定額以上のとき

○日常生活用具給付等事業

日常生活用具給付等事業とは、身体障害者手帳をお持ちの方にストマ用器具や歩行補助杖、紙おむつなどを利用者負担を原則1割で支給する制度です。

○補装具費支給制度

補装具費支給制度は、身体障害者(児)の失われた身体機能を補完又は代替する用具(義足、補聴器、車いすなど)を購入・修理するものです。所得に応じて、利用者負担があります。

○心身障害児及び身体障害児療育旅費助成事業

療育を目的とした治療のための鹿児島もしくは奄美への船代(2等運賃)を年12回を上限に助成いたします。また、障害児の身体の状態などの理由で船での渡航が難しい場合は、例外的に飛行機の助成も可能です。(※理由書により確認いたします)

○施設訪問旅費助成事業

ご家族が入所している島外の施設への訪問旅費を年4回を上限に助成いたします。

○重度心身障害者医療費助成制度

身体障害者手帳の1級もしくは2級、療育手帳のA、身体障害者手帳の3級と療育手帳のB1の両方をお持ちの方の医療費を助成する制度です。外来、入院、調剤、歯科、訪問看護が助成の対象です。

○心身障害者扶養共済制度

障害がある方を扶養している保護者(加入者)が生存中に毎月掛金を納めることにより、保護者が死亡や重度の障害となった場合に、保護者が抱く障害がある方の将来の不安を軽減する目的で定められたものです。

◆将来受け取りできる金額…1口20,000円/月(最大2口まで)

◆納める金額…加入者の加入当時の年齢に応じて異なります。(1口9,300円～)

※所得の状況などにより掛金の一部を町が負担することもあります。

◆掛金免除…①加入者が65歳以上であること、②20年以上掛金を納めること、以上の2つを満たすと掛金は免除されます。

【問い合わせ先】

役場保健福祉課 福祉係 ☎65-3685

農業委員会からのお知らせ 「農地は農地としての利用が求められています」

○遊休農地解消対策事業

農業委員会が遊休農地と認めた農地を、再生耕作する取組について助成金を交付いたします。(10反(約1反)あたり 35,000円)

「※荒れてしまった農地は、元の耕作できる状態に戻すまでに大変な手間や労力がかかってしまいます。農業生産をさらに高めるため、また、貴重な資源を維持していくためにも農地利用の最適化を行っていきましょう。」

◆詳しくは、農業委員会(☎65-3692)へお問い合わせ下さい。

* 1歳になりました *



まのん
舞音ちゃん
(父 晃平・母 麻衣子)

いつも元気で誰にでも笑顔をふりまく舞音さん♡
する事なす事日々どんどん変化し、その成長ぶりに
驚いています。これからも舞音さんの成長を見守るの
が楽しみです♡新米パパとママだけこれからがんば
るね。いつまでもかわいい舞音でいてね♡(父母より)

* おおきくなあれ *



けいすけ
幸得 恵祐(左、11歳)
ゆうき
優輝(中央、18歳)
りゅうと
琉俊(右、7歳)
(父 寛俊・母 寿美恵)

マイペースで優しすぎる長男・優輝♪
負けず嫌いでガンコ者の次男・恵祐♪
お兄ちゃん達がする事は、自分もできると思っ
ている三男・琉俊♪
それぞれ性格は違うけど、いつまでも仲よし兄弟
でいて下さい♡ (父母より)

ふるさと納税(寄付金)		氏名	住所
丸山 隆之	(佐田の富士)	山本 哲博	東京都足立区
清成 信也		徳島 愛	大分県国東市
橋本 明		徳島 愛	埼玉県川越市
竹 浩一		橋本 明	東京都新宿区
久保 範和		竹 浩一	東京都板橋区
内田 照久		久保 範和	霧島市
山元 斉		内田 照久	兵庫県伊丹市
阪上 悦子		山元 斉	鹿屋市
阪上 克美		阪上 悦子	大阪府岸和田市
久野 稚代		阪上 克美	大阪府岸和田市
青柳 将太		久野 稚代	東京都羽村市
福山 知昭		青柳 将太	東京都世田谷区
阿部 克博		福山 知昭	北海道札幌市
宮城 仙台市		阿部 克博	宮城県仙台市
京都府京都市		宮城 仙台市	京都府京都市
福岡県宇美町		京都府京都市	福岡県宇美町
福岡県宇美町		福岡県宇美町	福岡県宇美町
大阪府寝屋川市		福岡県宇美町	大阪府寝屋川市
愛知県名古屋		大阪府寝屋川市	愛知県名古屋
兵庫県宝塚市		愛知県名古屋	兵庫県宝塚市
島倉 勝		兵庫県宝塚市	島倉 勝
西尾 貴久夫		島倉 勝	西尾 貴久夫
愛知県名古屋		西尾 貴久夫	愛知県名古屋
兵庫県宝塚市		愛知県名古屋	兵庫県宝塚市
兵庫県宝塚市		兵庫県宝塚市	兵庫県宝塚市

— 今月の題字 —

大山 梨奈さん 『き』
玉利 加那さん 『か』
西村 未来さん 『い』

今月の広報『きかい』の題字は、喜界高校普通科3年の3人。みんなに「将来の夢」を尋ねてみました。

大山さんは「人と接することが好きなので観光業界で接客業に就きたい。おもてなしの心でお客さんを笑顔にしたい」。玉利さんは「子どもたちに勉強を教えることが好きなので小学校の教師になりたい。明るいクラスをつくり、子どもたちから慕われる先生になりたい」。西村さんは「大好きな島に帰ってきて医療事務の仕事に就きたい。高齢者や子どもの患者さんの気持ちに寄り添い、島の人たちに安心してもらえる仕事をしたい。」と話してくれました。

喜界島の将来を担う子どもたちが、それぞれの夢に向かって大きくたくましく育ってほしいですね。将来の夢を叶えるため、目の前の「今」を精一杯がんばってください。ちばりよ～島の宝子たち!!



喜界歌壇

（萌景色）
 年ごとに雅にかえりて有り難き 福祉たよりに命長らう 美代 イシ
 長旅の仕事始めは大そうじ すごい埃がたまりて舞えり 平島 初子
 「沈黙」の衝撃を受けし十代の いま映画化に波立つところ 井澤 紀美子
 「コケッココ」新春の朝澄みひびき 酉年祝い唄うが如く 前田 喜代美
 われ一人残して逝く亡夫悪しき人 何故に急ぐか黄泉への道を 高田 エツミ
 新玉をメールで送る孫がいる 嬉しくもあり寂しさもあり 弘岡 稲子
 帰り際そつとハグした若き医師 元気でいてねと白春の母を 中村 ひろえ
 除夜の鐘余韻静かに流るるを 心にしみ入る神祕の音いろ 豊島 瞳
 （「合同歌集『回顧・友』（発行者 佐東喜三郎）より）
 ほほえまし賀状たましい温かき先輩 如月終えし今朝逝きませり 佐東 喜三郎
 敬老会名簿めぐりつ亡き数に 入りし老友等の俤偲はる

今月の花

～ハツミドリ【ひがんばな科】～



ハツミドリ(アガベ・アテナータ)

▶メキシコ原産でリュウゼツラン科リュウゼツラン属の多肉植物。

喜界町の町花に指定されているアオノリュウゼツランは自生しているが、これは園芸店などで売られている観賞用。育てやすく株分けも簡単であるため珍しくはないが、花を付けるのは大変まれである。写真のとおり見事な花序は、先のほうがアーチ状に曲がり、どことなく品が漂う美しさ。ついつい立ち止まって見入る町民の姿も見られた。

戸籍の窓

（敬称略）

こんにちは赤ちゃん

氏名 (保護者・住所)

我原 陽太 (太清・湾)

赤木 夢蘭 (真人・赤連)

碓山 未悠 (貴文・荒木)

いっしょでもお幸せに

氏名 住所

大山 祐平 (赤連)

森園 和代 (中里)

廣司 泰樹 (上嘉鉄)

松本 由美 (湾)

奥田 康博 (佐手久)
 中山 加代子 (志戸桶)

ごめい福をお祈りします

氏名 (年齢・住所)

櫻井 鶴江 (97才・花良治)

生 吉廣 (82才・上嘉鉄)

久 エメ (85才・荒木)

中 教憲 (72才・中里)

前島 和子 (81才・上嘉鉄)

碓山 道夫 (92才・荒木)

勝 昭吾 (81才・赤連)

小池 一夫 (94才・赤連)

徳田 洋子 (74才・湾)

岸本 正一 (81才・城久)

大山 道夫 (94才・湾)

常田 俊江 (89才・坂嶺)

豊原 ユミ (93才・大朝戸)

俊山 スサ子 (86才・荒木)

松田 一美 (92才・花良治)

吉田 イシ (97才・上嘉鉄)

福 みつ江 (92才・中里)

星山 正吉 (85才・赤連)

秋月 甚吉 (63才・小野津)

澄 夏子 (92才・上嘉鉄)

上村 孝 (78才・中熊)

社協だより

■寄付金(香典返し)

氏名 住所

碓山 シズ 荒木

前島 将太 湾

東崎 久美 花良治

中 文字 中里

横山 ひろ江 中里

勝 昭則 赤連

有馬 照代 佐手久

南出 浩司 赤連

常田 精三 坂嶺

徳田 英直 湾

豊原 秀和 横浜市(大朝戸)

松田 常男 花良治

酒井 和代 中里

俊山 和則 荒木

星山 正弘 鹿児島市(赤連)

喜界町の住民基本台帳人口

(平成29年2月1日現在)

世帯数・・・ 3,881戸 (▲7)
 人口・・・ 7,342人 (▲16)
 男・・・ 3,603人 (▲8)
 女・・・ 3,739人 (▲8)

() は前月比、▲はマイナス



くらしのカレンダー

(平成 29 年 3 月 1 日～3 月 31 日迄)

- すこ・・・ 旧すこやかセンター
- 子育・・・ 子育て支援センター
- コミ・・・ 役場コミュニティホール
- トレ・・・ 役場トレーニング室
- 研修・・・ 役場研修室

日	月	火	水	木	金	土
 カルタ取り大会			3/1 ●喜界高校卒業式 ●無料法律相談【研修 13:30～】	3/2 ●資料休館日【図書館】	3/3 ●1歳児歯科相談【すこ 13:30～】 ●赤ちゃんおはなし会【図書館絵本コーナー 11:00～】	3/4 ●後期やる気塾閉講式【役場トレ】
3/5	3/6	3/7 ●休館日(特別資料整理期間～15日)	3/8 カルタ取り大会	3/9 カルタ取り大会	3/10 カルタ取り大会	3/11 カルタ取り大会
3/12 郵便スポーツ大会	3/13 ●母子相談【子育11:00～】	3/14 ●喜界中学校卒業式【喜中体育館】	3/15 ●無料法律相談【支所 13:30～】	3/16 ●団体貸出回収(各幼・各保・てくてく・子支援・早児童)【早町小13:00～】	3/17 ●体操教室【コミ19:00～】 ●早町小団体貸出(4～6年)【早町小13:00～】	3/18 ●体操教室【コミ9:00～】
3/19 郵便スポーツ大会	3/20	3/21	3/22 ●幼稚園修了式【各幼稚園】	3/23 ●小学校卒業式【各小学校体育館】	3/24 ●小・中・高等学校修了式【各学校】	3/25 ●特別お話し会(読み聞かせ・紙芝居・ミニ映画)【図書館2階14:00～】
3/26 郵便スポーツ大会	3/27	3/28 ●小中学校辞任式【各学校体育館】	3/29 郵便スポーツ大会	3/30 郵便スポーツ大会	3/31 郵便スポーツ大会	郵便スポーツ大会

小教でも
キラリと輝くいい島
きかいしま
広報
2017.2
Vol. 596

発行／喜界町役場
編集／企画観光課

〒891-6292
☎0997(65) 1111 FAX 0997(65) 4316
http://www.town.kikai.jp/

毎週月曜日は図書館休館日です
毎週土曜日 14:00～はお話し会(図書館2階)です

※行事は変更になる場合があります。ご了承ください。

編集後記

今月は勝負の世界に身を置く2人(原選手、霧乃龍さん)を取材したが話を聞くと実に厳しい。プロ野球は契約更改の時期になると、昨日までの同僚が翌日にはもういないのが当たり前。相撲界は常にけがのリスクと隣り合わせで幕下までは固定給が出ないので贅沢などとは縁遠い。その厳しい状況下でも淡々とトレーニングに励み、厳しい競争を続けられるのは、その先に大きな夢があるからだ。原選手は、プロ3年目の勝負の年。ぜひとも一軍でのプレーを勝ち取ってほしい。霧乃龍さんは上でも勝てる相撲の形を特訓中とのことで、ぜひものにし、一つずつ番付をのほり十両を目指してほしい。さらに、今月はもう一人、チャレンジする若者として住岡尚紀さんを取り上げた。記事にあるように、これからの時代を見すえ積極的にチャレンジする姿は、希望に満ち溢れ頼もしい。

今月号は、島の子たちに夢を大きく持つてほしいとの思いから夢追う若者3人を取り上げた。夢の形は様々。まずは、それぞれの年齢や置かれていた立場で目の前のことに一生懸命取り組み、充実した日々を過ごしてほしい。

さて、ここまで偉そうに述べてきたが小生自身はいかがであるうか。広報係になって間もなく一年だが、当初から掲げている「余裕を持った編集作業」という目標。この記事を書いている本日は、まさに締切日である。全く成長していないのではないかと。先日ラジオから「子どもは親の言うようにはしない。するようにする」との名言が聞こえてきた。自身も思い当たる節が数々。せめてうちの子たちには「親のするようにする」ではなく「反面教師にして」成長してほしいと願わずにはいられないのであった。(笑) (夏目)